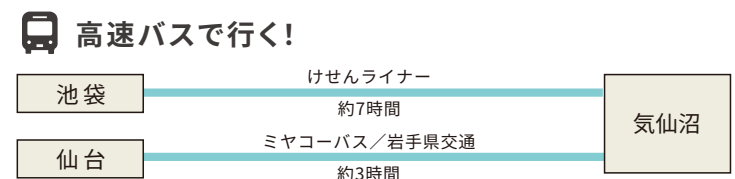
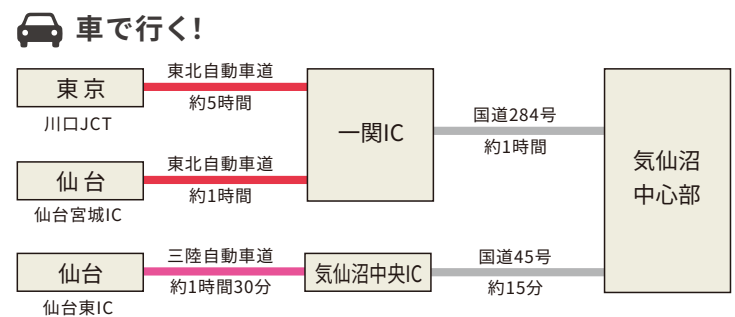
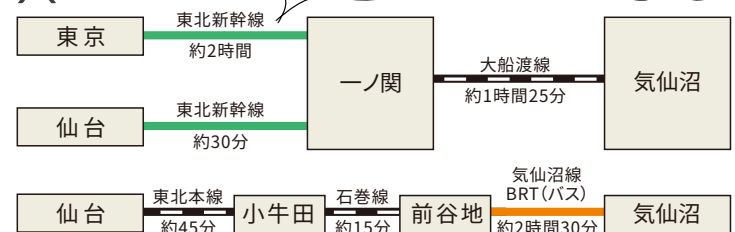
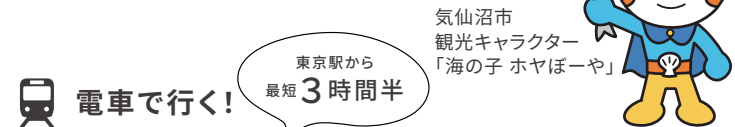


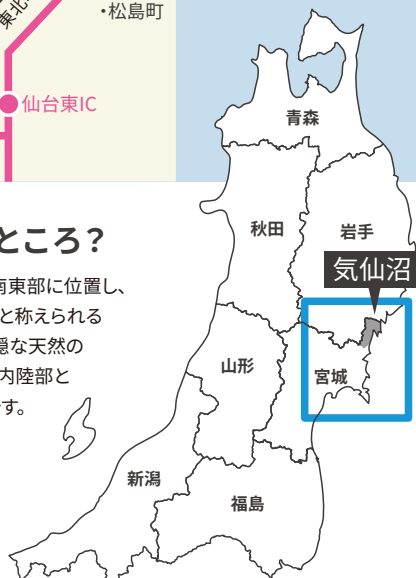
Access 気仙沼へのアクセス



気仙沼はどんなところ？

宮城県の最北端、北上山地の南東部に位置し、気仙沼湾の湾口には緑の真珠と称えられる美しい島・大島を抱き、四季静穏な天然の良港を形成しています。宮城県内陸部と比較して、温暖な海洋性気候です。

面積／332.44km²
人口／54,992人
世帯数／25,992世帯
(2026年1月時点)



気仙沼の観光記事が
たくさん読める！



[公式] 観光情報発信サイト
気仙沼さ来てけらいんWEB

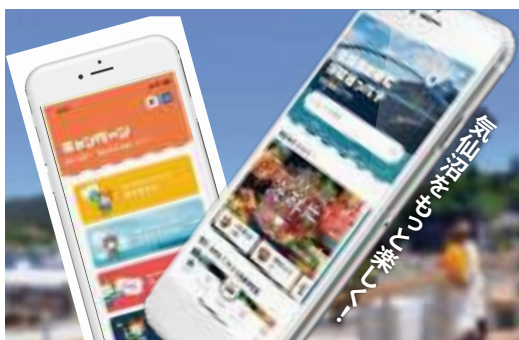
食べる、泊まる、観光スポット、モデルコースやイベント情報や特集など。本冊子に掲載されている情報はもちろん、掲載しきれなかったおすすめスポット情報が満載。

<対応言語>日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語



気仙沼さ来てけらいん 検索
<http://kesennuma-kanko.jp/>
@KESENUMA_KITEKERAIN
@KesennumaWeb

みつかる。とくする。
気仙沼の観光アプリ



KESENNUMA CREWCARD APP
気仙沼クルーカードアプリ

ダウンロードして会員登録すると、お店や施設での特典が受けられたり、お買い物でポイントを貯めたり使ったりできます。アプリのすべての機能を使うには、会員登録(無料)をする必要があります。



iOS 12.3以上

<対応言語>日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語

<料金について>本アプリは無料です。各情報の閲覧にも料金はかかりません(通信費は別途がかかります)。



Android 6以上



観光に関するお問い合わせはこちら

0226-22-4560

気仙沼市観光サービスセンター

〒988-0037 気仙沼市魚市場前 7-13 FAX.0226-22-9280

✉ k-kanko@k-macs.ne.jp



気仙沼がわかる公式ガイド

KESENNUMA

気仙沼

太平洋に面した気仙沼は
海の恵みと山の恵みが豊富な
「魚食宣言都市」「スローフード宣言都市」です。
自然と食を楽しめる、気仙沼ようこそ！



気仙沼観光推進機構



みつかる。とくする。
気仙沼の観光アプリ
KESENNUMA CREWCARD APP



※2026年1月1日時点の有効な情報です。情報は変更となる場合がございますので、最新の情報や詳細については各施設へお問い合わせください。

海と山の恵みを受けた
三陸の港町、気仙沼。
おいしくて、楽しくて、元気な
気仙沼の「今」を感じてください。



生鮮カツオの水揚げは全国トップクラス。
初カツオは気仙沼の夏を告げ、戻りカツ
オ漁の切り上げで気仙沼の秋が終わる。

気仙沼魚市場

世界三大漁場の「三陸沖」で操業する船の水揚げ港。カツオ、サメ、メカジキは日本有数の水揚げを誇る。早朝に市場見学ツアーも開催している。

カツオ

ウニ

新鮮なウニは、苦味が一切なく、身がしっかりとっていて甘く濃厚。夏の味覚。

ホヤ

舌で感じる五味(甘味、苦味、塩味、酸味、旨味)全てを持つ食材と言われる珍味。

安波山からの眺め

名通り「航海の安全と大漁を祈願する」気仙沼市民いの山。山頂からは気仙沼湾が一望できる。

折石

唐桑半島にある、高さ16m、幅3mの大理石の石柱。大津波にも耐えた唐桑の観光シンボル。

気仙沼湾横断橋

気仙沼湾を南北に渡る1344mの橋で、三陸沿岸道路の一部。愛称は「かなえおほし」

フカヒレ

原料となるサメの水揚げは日本一。気仙沼は世界でも有数のフカヒレ産地。

気仙沼ホルモン

味噌ニンニク味の豚ホルモン。ウスターソースとキャベツを忘れずに!

カキ

気仙沼の内湾で育つ牡蠣は、森の養分が川から注ぎ込まれている。身が厚く、味は濃厚。「春牡蠣」も人気。

メカジキ

冬には身に脂が乗り「冬メカ」と呼ばれる。刺身や煮魚のほか、しゃぶしゃぶ、すき焼きも。

アワビ

気仙沼で出回る天然アワビは、新鮮で歯ごたえが良く刺身や酒蒸し、バター焼きにも。

サンマ

秋を代表する魚。炭火で焼いた気仙沼産のサンマを振る舞うイベントが各地で開催される。

みちの潮風トレイル・宮城オルレ(気仙沼・唐桑コース) 唐桑の景勝地を巡り、自然や歴史・食を楽しみながら歩くトレッキングコース。

気仙沼気嵐 陸の寒気が海水面に流れ、水蒸気が霧に変わる幻想的な自然現象。気仙沼の冬の風物詩。

寒さが生み出す 美しい冬の景色。

'26-'27

年間行事カレンダー

詳細は「気仙沼さ来てけらいんWEB」で!



山全体に咲き誇る 徳仙丈山のヤマツツジ。

気仙沼つばきマラソン

徳仙丈山ツツジ開花

気仙沼ビアフェスティバル2026

徳仙丈山 50万本のツツジが咲く標高711mの山。5月中旬から下旬にかけて山を赤く染め上げる。

気仙沼大島 ユズやツバキが名産の気仙沼大島は、豊かな自然が魅力。気仙沼本土と島を繋ぐ白いアーチ型の「気仙沼大島大橋」が目印。2026年7月、亀山山頂に「亀山テラス360°〜KESENNUMA OSHIMA〜」が誕生予定。モノレールで向かう山頂から、360°の絶景パノラマが広がる。

「緑の真珠」と称される 自然豊かなジオサイト

気仙沼みなとまつり

サンマ船一斉出船送りマンボウサンバ大会

ツール・ド・東北

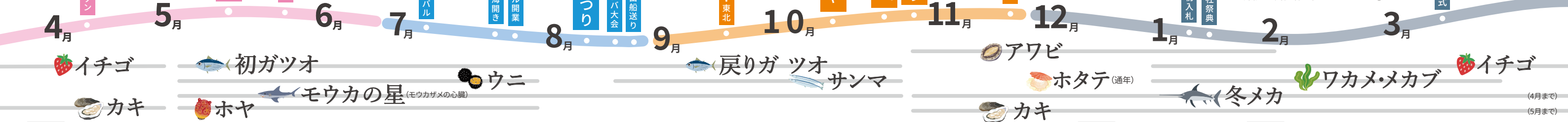
気仙沼市産業まつり

気仙沼気嵐

あったげホヤぼーや

絶景スポットで感じる 海と共に生きる文化。

東日本大震災追悼式



遊

気仙沼をまるごと楽しむ体験

海水浴

地元住民にも愛される美しいビーチが、震災後に復旧。海岸をゆっくり散歩するのもオススメ。

内湾エリア

「気仙沼の顔」とも言える内湾エリアには、拠点となる複数の商業施設がオープン。食事や買い物を楽しめるほか、海側に設けられたデッキや展望ラウンジからは気仙沼湾が一望できる。



海の市・シャークミュージアム

鮮魚や地場産品の販売店、飲食店が並ぶ物産観光施設。日本で唯一、サメを専門とする博物館も。



気仙沼湾クルージング

気仙沼湾内に出て、町並みや停泊する大型漁船、リアス海岸などの景色を船上から楽しめる。



モーランド・本吉

牛やポニーと触れ合える牧草地。ローラースライダーや、バターの手作り体験もできる。



魚市場見学

気仙沼の顔とも言える魚市場を、ガイドがご案内。メカジキなど大型の魚は迫力満点!全国有数の漁港である気仙沼には毎日旬の魚が水揚げされ、活気ある市場の様子を見ることができる。



気仙沼ブリュワーズテーブル

気仙沼の旬の食材を使った逸品と、相性の良い地酒を蔵人が選んだペアリングディナー。和食・洋食から食事を選べる。



道の駅大谷海岸

目の前に海が広がる気仙沼南の玄関口。レストランは地元産の食材を使い、物産品も豊富に取り揃えている。

気仙沼大島ウェルカム・ターミナル

浦の浜湾を眺めながら寛げるテラス席、多目的スペースがある。



唐桑半島ビジターセンター

トレッキングやキャンプなどの利用者がつづけるスペース。唐桑地区の魅力を紹介する映像展示も。

史

今も残る伝統と文化と歴史

風待ち地区

帆船が港で風を待ったことに由来する「風待ち地区」。歴史的建造物が修復・再建されている。

三陸ジオパーク

地理や地層、化石など、地球の成り立ちが観察できる「三陸ジオパーク」。市内には14ヶ所のジオサイト(見どころ)がある。

潮吹き岩(岩井崎)

学

震災から学び未来を考える

気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

東日本大震災で被災した気仙沼西洋高校の旧校舎を、被災当時のまま震災遺構として保存し、記録や映像とともに、痕跡を伝えている。



リアス・アーク美術館

市街地から近い安波山のふもとの「陣山」にあり、復興の様子を実感することができる。震災の記憶を後世に伝え、復興を祈念する施設。

リアス・アーク美術館

芸術・食・民俗文化などを継続的に調査研究・展覧会を企画している。東日本大震災の被災物や写真の展示もある。

